

輝く人権



「人権啓発福祉センター」での「いきいきシルバー健康のつどい」

【問い合わせ】 役場人権推進課 人権推進係

☎096(293)3122

こんにちは 人権擁護委員です

今回は、昨年9月まで人権擁護委員として活躍されていた
いまいりしずみ 家入静美さんに、活動の具体的な内容を聞きました。

私たち阿蘇・大津管内の人権擁護委員54人は、人権尊重思想の普及高揚のため、相談・啓発活動を、法務局では常時、町役場では年3回(6月・10月・12月に無料で人権相談を行っています。このほか、「ごども」・「男女」・「社会福祉」の3つの人権部会を設けて活動しています。

今回は、社会福祉部会(18人)の活動を紹介します。高齢者の尊厳の保持にとって、高齢者虐待を防止することは重要です。そこで、高齢者の虐待の防止に関する国の責務、虐待を受けた高齢者の保護措置、養護者的高齢者虐待防止のための支援措置を定めた「高齢者の虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」が平成18年4月に施行されました。

高齢者や高齢者と身近に接する人たちからの人権相談への対応を充実させながら、高齢者の人権に関する啓発活動や、高齢者に対する人権侵害事案の調査救済活動に取り組んでいます。

【施設での相談啓発活動】
 「地域に根ざした啓発活動」
 ・大津町人権啓発福祉センターでの活動
 ・大津町下陣内ふれあいに参加活動

■内容
 「啓発ビデオ視聴」
 「全国中学生人権作文の朗読」
 「認知症予防や相続と遺言等の研修」

感想
 ○ビデオを見て、若い家族にも見てもらいたい。
 ○介護や虐待など、ともに共通の問題意識をしたい。
 ○中学生作文を聞いて涙が出ました。
 ○孫が祖父のお金を使うなど権利擁護の件で相談するには、どうしたら良いか。
 ○手伝うつもりでも、若い人がうるさがる。

社会福祉部会では、合志市を含む大津地域・阿蘇市を含む地域、各地域での活動報告、ビデオ研修、相談の事例研修を行いました。9月の全国一斉「高齢者・障がい者の人権あんしん相談」では、法務局へ出向くことが困難な入所者やその家族、地域での相談はもとより、情報提供を呼びかけるなど連携を図っています。

*
 家入さん、これまでの長年にわたる活動、ありがとうございました。

人権を考える女と男のつどいを開催
 昨年12月6日、「人権を考える女と男のつどい」を町文化ホールで開催しました。町民の皆さんに人権や男女共同参画を身近な問題として考えてもらうために開催しているものです。前半は、大津高校生徒会の皆さんが制作した男女共同参画推進啓発D



感謝状を受け取る大津高校生徒会の井上涼さん

啓発映画「大地の詩」は、強制労働など過酷な明治時代の監獄事情の改革を目指す中で、幼少期の家庭教育の大切さに気づき、感化院(現在の児童自立支援施設)設立のため奔走し、日本の社会福祉の先駆者となった留岡幸助の半生を描いた作品でした。

V「輝く未来へ」、後半は人権啓発映画「大地の詩」留岡幸助物語」を上映しました。
 啓発DVD「輝く未来へ」は、生徒たちを実施したアンケート調査結果や男性保育士、女性消防士へのインタビューなどから、男女共同参画社会を未来ある高校生たちの視点で捉えた作品でした。ステージでは、主催者の家入町長から生徒会の皆さんに感謝状が贈られました。

護川小学校



防災について考える 第2回MCS防災デイキャンプ

昨年12月7日、「第2回MCS(護川コミュニティスクール)防災デイキャンプ」が護川小学校で行われ、護川小の児童や職員、保護者など約50人が参加し、防災について考えました。午前中は防災士である肥後大津防災クラブの西嶋区長と桜丘自主防災組織のくわはら 菜原会長から、それぞれの地区での取り組みについて話があり、参加者は熱心に話を聞いていました。午後からは、かまどづくりと炊き出し訓練を行い、子どもたちは初めての作業に戸惑いながらも一生懸命火をおこしていました。その後は、東日本大震災を経験したくまがいたけひこ 熊谷武彦さんから、当時の話などを聞きました。

みんなで歌おう！ ミュージカル「星の王子さま」

昨年12月5日、東京演劇集団風のミュージカル「星の王子さま」が護川小学校で行われました。これは、子供たちの豊かな創造力・想像力、思考力、コミュニケーション能力などを養い、将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術の創造につなげることを目的とした文化庁の「文化芸術による子供の育成事業」の一つです。ミュージカルには護川小の児童や教師なども参加し、素晴らしい歌声や演技を披露しました。



栄養士からの一言 元気の基本は口から食べること!!

●問い合わせ
 役場健康保険課 健康推進係(町子育て・健診センター内)
 ☎096(294)1075

昨年11月、「お口から始まる健康づくり」をテーマに健康推進大会を開催しました。講演、歯科検診、血管年齢・骨密度測定などを実施しました。
 よくかんで液をしっかりと出すことで、洗浄作用、保護作用が働き、むし歯予防につながります。だ液に含まれる消化酵素「アミラーゼ」は、食品中のでんぷんを麦芽糖に分解して消化吸収を助けます。食べ物はよくかむ

とだ液がたくさん出て混ざり合って胃へ送られるため、大切な栄養素を体の中へ取り入れやすくなります。よくかまない消化器官に負担がかかり、消化不良を起こすこともあります。

また、かむという作業により、頭部の骨や筋肉が動き、血液の循環が良くなることで脳神経が刺激され、脳の働きが活発になります。

3食よくかんで早食いや食べすぎを防ぎ、肥満や生活習慣病を予防しましょう。

けんちん汁(2人分) 【1人分】 エネルギー：102kcal 塩分：1.7g

里芋	40g	豆腐	30g
にんじん	20g	サラダ油	適量
こんにやく	15g	だし汁	200cc
ごぼう	10g	しょうゆ	小さじ1
鶏肉	20g	酒	小さじ1
ねぎ	5g	塩	適宜

作り方
 ①里芋は皮をむき、食べやすい大きさに切る。
 ②大根、こんにやく、にんじんは5mmくらいのいちょう切りにする。
 ③ごぼうはささがきにする。
 ④豆腐は1cmの角切りにする。
 ⑤ねぎは小口切りにする。
 ⑥鍋にサラダ油をひき鶏肉を炒め、②、③を入れ炒め、だし汁を入れて煮る。
 ⑦⑥がやわらかくなったら、豆腐と里芋を入れ煮る。
 ⑧煮えたら、しょうゆ、酒、塩で調味し、ねぎをちらす。

切り干し大根の煮物(2人分)

切り干し大根	20g	だし汁	2/3カップ
にんじん	10g	しょうゆ	小さじ1
油揚げ	10g	A 砂糖	小さじ1
さくらえび	6g	酒	小さじ2
油	小さじ2		

作り方
 ①切り干し大根は水につけてもどし、水気を絞り、食べやすい大きさに切る。
 ②にんじんは千切りにし、油揚げは熱湯をかけて油抜きし、短冊に切る。
 ③鍋に油を熱し、②を炒め、全体に油がまわったら切り干し大根とさくらえびを加えて炒める。だし汁を加えて煮たら、Aを加え、弱火にして汁気がほとんどなくなるまで煮る。